



学校教育目標

「こころ明るく、たゆまぬ努力」を指針として、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな生徒を育成する

- 自ら学ぶ生徒
- 礼儀正しい生徒
- たくましい生徒



大正 13 年
銅鐸 3 体出土
(現校長室下)
前芝中学校
イメージキ
ャラクター
『どうたくん』

一人一人が主役の行事・言語力育成の授業
(小中一貫教育)

- ・系統的なキャリア教育や授業でのかわり
りて、人とつながりをつくる力を付ける
- ・自他の命を尊び、生き抜く力を醸成する
- ・学ぶ意欲を根底に、言語力の育成で基
礎・基本の習得や課題解決力をつける

- 保小中連携や小規模校の良さを生かした学校行事
 - 保小中合同運動会
 - 文化祭
 - 農業体験
 - 平和学習
 - 百人一首大会
 - ストーリーテリングの会



- キャリア教育の視点を重視した学年行事
 - 修学旅行での企業訪問
 - 名古屋分散学習
 - 福祉体験学習
 - 職場体験学習



- 言語力育成を基盤とした授業
 - 基礎・基本を繰り返して活用する「書く・話す」場の設定
 - 「前芝学校学びの羅針盤」の活用
 - 体験や想いを伝える場の設定
 - 工夫ある授業内容・授業形態
 - 各種基礎学習コンクールの実施
 - MET (Morning English Time)
 - どうたくんタイム(音読・発声計算)

保小中・地域連携(小中一貫教育)

- ・小中一貫教育の推進と、学校・家庭・地域の連携による開かれた信頼される学校づくりを推進する
- ・保小中連携による「つながりのある学び」を推進する

- 前芝羅針盤(保小中:かかわり力・学習・生活・健康の基盤)、中1スタートプログラムの改善と検証
- 保小中・地域合同行事の開催
 - 保小中合同運動会
 - 校区・保小中合同防災訓練
- 小中一貫校行事の開催
 - 前芝学校避難訓練
 - 小5・6年生を招待しての合唱コンクール
- 兼務、交流による授業
 - 音楽・美術・英語教師の小学校兼務
 - 小学生・中学生の交流授業
 - 中3の保育園での交流・実習
- 前芝学校保健委員会
 - 小中保健委員、PTA、民生委員、カウンセラー等参加(メディアルール)
- 委員会活動での交流
 - ボランティア推進委員会のエコキャップ・ベルマーク集め
 - 生活委員会のあいさつ運動(小中)
 - 図書委員会の本の読み聞かせ(保中)
- 前芝学校会議
 - 小中一貫教育推進委員会
 - 前芝学校生活サポート委員会
- 情報交換・情報発信(対話やたより「すこやか新聞」)
- 民生委員・自治会・保小中連携「わが家のルールづくり」の実践



教師の授業力・資質向上(小中一貫)

- ・身近な生きるお手本として躍動する
- ・持ち味を生かして、高め合う
- ・力量向上に向けて、研鑽を積む

- 校内現職研修・前芝学校現職研修
 - 研究授業・模擬授業
 - ＝前芝学校授業スタイル＝
 - 相互授業参観
 - 生徒理解と対応
 - 地域理解
 - ワンポイント現研(若手・ミドルリーダー)
- 日々のOJTによる研修
- 県教委・市教委主催研修、県外研修



自己肯定感をもち、生きる力を育む活動

いのちを大切に、豊かな心を育む活動

思いやりをもち、感謝と周りのために尽くす心を育む活動

平成 28 年度 4 月。前芝中学校は施設隣接型の小中一貫校『前芝学校』の開校に伴い、「小中一貫型中学校」という位置づけとなりました。